

公 表 日

平成28年 9月 5日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	球磨川流域大規模水害に係る影響検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 八代河川国道事務所長 貫名 功二 熊本県八代市萩原町1丁目708-2
契約年月日	平成28年 9月 5日
契約業者名	(一財) 国土技術研究センター
契約業者の住所	東京都港区虎ノ門3-12-1ニッセイ虎ノ門ビル
契約金額	19,764,000円(税込み)
予定価格	19,796,400円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	八代河川国道事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成28年 9月 6日
履行期間(至)	平成29年 3月15日
備考	入札情報サービス(PPI) ( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

1. 業務件名 球磨川流域大規模水害に係る影響検討業務
2. 履行場所 八代河川国道事務所
3. 契約の相手方 住 所：東京都港区虎ノ門3-12-1  
会社名：一般財団法人 国土技術研究センター  
電 話：03-4519-5001
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、球磨川流域において大規模な水害が発生した場合に、施設等への直接的な被害に加え、地域の社会・経済構造について中長期的にも復旧が困難な被害を具体的に想定し、流域全体でハード及びソフト対策により水害に備える必要性を認識するための説明資料・ツールを検討し、作成するものである。

- 2) 業務の内容

本業務は、球磨川流域において大規模水害が発生した場合の被害想定を検討、水防災意識を喚起する資料作成などを実施する。

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、4者から参加表明書が提出され、4者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち4者を技術提案書の提出者として選定し、4者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に特定テーマに対する技術提案の「着眼点、問題点、解決方法等の的確性」および「提案内容を裏付ける類似実績」等について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

八代河川国道事務所 調査課長